



なご市議会だより



多嘉山侑三議員提供(第45回 名護市長杯争奪全島ハーリー大会参加) 令和5年8月13日(日)

本会議の経過

第211回(6月)定例会は、下記の日程で市長提出議案10件、報告10件、同意2件、意見書案2件、決議案1件が審議されました。そのほか請願3件、陳情8件、所管事務調査1件(北部基幹病院等建設推進特別委員会)、報告1件(広報広聴委員会)が審査されました。審議の結果については、議案処理結果一覧をご覧ください。

傍聴について

市議会の本会議は一般に公開されています。議会でのどのような会議を行い、市政運営がどのように進められているのかが実際に見ることができます。第211回(6月)定例会においては、34の方が傍聴に来ました。また、名護小学校、大宮小学校及び稲田小学校の6年生が議会見学を行いました。

第212回(9月)定例会は、令和5年9月7日開会予定となっています。日程は、決定次第ホームページに掲載しお知らせいたします。

なお、傍聴については議場での傍聴のほか、議会ロビー及び市民課ロビーにあるテレビ中継またはインターネット中継もご利用いただけます。

名護市議会定例会及び臨時会	令和5年6月8日	第211回(6月)定例会開会
		会議録署名議員の指名及び会期決定、議案上程及び説明
	9日	議案研究
	12日	議案質疑
	13日~20日	一般質問 計24人
	21日	追加議案上程・説明及び審議(質疑・討論・採決)
	26日	付託事件の審査(常任委員会)
	28日	委員会報告及び処理、議案審議(討論・採決)、意見書案及び決議案の処理

議会日誌	令和5年5月22日~24日	総務財政委員会行政視察(佐賀県・大分県・福岡県)
	6月6日	議会運営委員会、広報広聴委員会
	12日	議会運営委員会
	14日	北部基幹病院等建設推進特別委員会
	15日	議会運営委員会
	21日	議会運営委員会
	26日	議会運営委員会
	7月3日	令和5年度北部市町村議会議員研修会及びスポーツ・レク大会
	10日	決議案第2号に係る要請行動(宛先:名護市長)
	25日~28日	経済建設委員会行政視察(福岡県・熊本県・佐賀県)

市政に対する 一般質問から

第211回(6月)定例会における一般質問について、各議員が指定した事項とそれに対する答弁を要約して掲載しています。

なお、本会議(一般質問)については、各議員のQRコードを読み取ると録画配信を視聴できます。

また、下記のQRコードを読み取ると会議録検索システムもご利用になれますのでご活用ください。

会議録検索システム



待機児童について

その他の
主な質問

- ◆野犬の駆除について
- ◆市民からの要望について

A 高里 盛克 子育て家庭部長
待機児童の主な要因の一つとして保育士不足が挙げられます。特にゼロ歳児から2歳児はほかの年齢に比べより保育士を必要としますが、必要な保育士数を確保できず利用定員を引き下げる施設や、入所調整の際に利用定員まで受け入れられなかった施設がありました。また、1歳児については申込者数が認可定員及び利用定員を超え、保育室の面積も不足している状況です。保育士不足については、国や県の補助事業や市の単独事業を実施し、保育士の確保や業務負担軽減を図るための事業を継続的に実施したいと考えています。また、保育室の面積不足の解消については、小規模保育事業所を新たに4か所創設して75人の利用定員増、また昨年10月には既存の私立保育所の増築も実施して15人の利用定員増を図っています。さらに、令和6年度には認定こども園が開所予定となっており、131人の利用定員増を見込んでいます。今後も待機児童解消に最も効果的な事業を模索しながら、保育ニーズに対応できるように取り組めます。



長山 正邦 議員
☎080-3717-9561



Q 名護市において待機児童が発生している主な原因を伺います。

インフラ整備の計画(予定)について

その他の
主な質問

- ◆県道72号名護運天港線について
- ◆道路冠水等がある排水路の整備・改善について

A 伊野波 盛満 市民部長
(1) 現段階で具体的に決定しているものはありません。現在、県において基本設計の策定が進められており、また今年度を実施設計の策定が予定されていますので、その中で具体的な内容が示されるものと認識しています。

A 玉城 勝 建設部長
(2) 現時点で市道の整備計画等はなく、整備の予定はありません。県道については、県北部土木事務所から「テーマパーク開業に伴う周辺道路への影響については、事業者において交通量推計調査を実施し検証されており、名護本部線への影響については事業者と意見交換を行っている」との回答があり、「今後も名護本部線からテーマパーク入り口への必要な対策について引き続き調整していく」と伺っています。なお、「名護運天港線の整備予定はない」との回答もありました。



比嘉 宏正 議員
☎090-8294-0045



Q (1) 公立沖縄北部医療センターのインフラ整備について (2)

環境行政について



福澤 奈美議員
☎090-7471-4295



Q 環境美化
活動と景観ま
ちづくり推進
の取組とし
て、「名護市清

掃の日」または「名護市清掃の時間」の条例制定は今後の本市の発展と環境保全が両立できる取組の推進にもつながるのではないかと思います。ですが、市の見解を伺います。

A 翁長 武嗣 環境水道部長

平成31年の第5回名護市議会市民意見交換会において「名護市清掃の日」または「名護市清掃の時間」の条例制定について要望があり、令和元年には一部の地域において一斉清掃が試験的に実施され、令和2年に55区にアンケート調査を実施しました。調査結果から、区の地域情勢が異なるため時期や活動方法にばらつきがあり、清掃月間を制定することについても55区全てから賛同を得ることはできなかったため、条例を制定しても一斉清掃を実施することは難しいと考えています。まずは各地域の支部ごとに清掃月間を定め、地域の実情に合わせながら柔軟に取り組んでいただければと考えています。今後ボランティア活動を支援しつつ、環境美化についての周知などを行っていききたいと思います。

その他の質問

- ◆市街地における緑地空間の創出、水辺空間の有効活用について
- ◆サッカー・ラグビー場の夜間照明設備の計画について

親子健康手帳について



金城 善英議員
☎54-1259



Q 電子母子健康手帳の導入やリトルベビーハンドブックの作成に

ついて伺います。

A 伊野波 盛満 市民部長

市は、これまでの紙による母子健康手帳を補完するものとして電子母子健康手帳を導入し、名護市版電子母子健康手帳「なご親子アプリNaby」と名称し、6月1日から供用を開始しています。現在は母子健康手帳の基本的な機能のみが使用できる状況ですが、その他の予約機能等についても供用に向けて準備を進めています。次に、リトルベビーハンドブックとは、小さく生まれたお子さん、低出生体重児を持つご家族向けの、通常の母子健康手帳と一緒に使用する手帳です。県内では、沖縄県により当事者団体や医療関係者、市町村等で構成する検討会を立ち上げ、令和4年度に「おきなわリトルベビーハンドブック」が作成されています。体重が小さく生まれたお子さんや予定日より早く生まれたお子さんなどを集中的に治療する新生児集中治療管理室を保有する医療機関において、お子さんの入院中から活用できるよう配布されており、市町村の窓口や県のホームページからも入手できます。

その他の質問

- ◆日本初の国立自然史博物館を沖縄に！
- ◆国の特別天然記念物ノグチゲラの生息域が拡大！

公園整備について



仲尾 ちあぎ議員
☎090-9585-5258



Q 字宮里にある大瀬原公園周辺では、住宅が増え子育て家庭も多

くなっています。公園整備について地域から要望が上がっていますが、市の見解を伺います。

A 玉城 勝建設部長

大瀬原公園は昭和59年度に事業完了した宇茂佐土地区画整理事業により公園用地として確保され、現在は地域の方々が植栽などを行い日常的に管理されていますが、遊具などの公園施設は整備されていない状況です。この地域は、近年分譲住宅が多く建設され、公園整備についての要望が高まってきていることを宮里区や周辺住民を通じて確認しています。また、この地域周辺に街区公園がない状況も踏まえ、今後区と連携し地域の意見を集約していく、公園の整備については補助メニューも含めて検討したいと考えています。

仲尾 ちあぎ 議員

大瀬原公園の近隣住民の方から、ふだんは子どもを連れて遊具のある公園に行ったりしており、近くに公園はあるのに遊具がないと伺いました。大瀬原公園は広く、きれいに管理された公園ではありますが、公園の整備を要望します。

その他の質問

- ◆男女共同参画について
- ◆生活支援について

学校給食センターとアレルギー対応食について



議員 久美子 翁長
☎080-6494-9787



Q 食物アレルギーを持つ児童生徒への対応食については、新設

される第一学校給食センターで対応されますが、現在幼・小・中学校において給食対応外(弁当)の児童生徒は何名いますか。

A 岸本尚志 教育次長

市立小中学校における食物アレルギーを有する児童生徒の人数は、学校給食停止届により給食の一部提供、または全部提供を停止するよう報告があった人数として、小学生7人、中学生1人となっております。そのうち3人の小生が弁当を持参しています。新学校給食センターではアレルギー除去食に対応した調理室を設ける予定ですが、その運営に関してアレルギーに関する基本方針を策定する必要があります。現在各センターに配置されている栄養士とも意見交換をしながら取組を進めています。アレルギーを含む食品表示28品目の全てを除去食として対応することは難しいため、除去品目の種類や何食対応できるのかということについて、今年度各学校へアレルギー対象児童生徒の調査を行った上で、令和6年度にかけてアレルギー基本方針の策定を進めたいと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 防災行政無線の難聴地域への対応について
- ◇ 待機児童について

中学校の部活動に外部指導者を配置することについて



議員 秀樹 大城
☎090-1944-6680



Q 中学校部活動の維持に向け、外部指導者の配置を進める必要があるが、市の

見解を伺います。

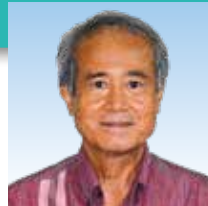
A 岸本尚志 教育次長

国全体の少子化が進展する中、本市においても学校部活動を従前と同様の体制で運営することは難しくなってくるのが予想され、また専門性を有していない教師が顧問を務める指導体制も見直す必要があると考えています。現在、各校において外部指導者が確保されていますが、顧問の教員と連携・協力をしながら、部活動のコーチとして技術的な指導を行う役割を担っています。教育委員会では、外部指導者の確保とともに、部活動指導員の配置についても検討しています。部活動指導員は、ボランティアである外部指導者とは異なり、市の会計年度任用職員として雇用し、部活動の顧問として技術的な指導を行うとともに、大会や練習試合といった学校外での活動の引率などにも携わることが出来ます。教育委員会としては、子どもたちにとってよりよい部活動の環境の確保と教職員の働き方改革に資するよう取組を進めたいと考えています。

その他の主な質問

- ◇ 県道18号線沿いの樹木の繁茂について
- ◇ 屋部地区センター前の案内標識の書換えについて

肥料価格高騰対策について



議員 康政 石嶺
☎58-1539



Q 肥料価格高騰対策について、これまでの実績と今後の対策を伺

います。

A 當山賢 農林水産部長

肥料の価格高騰によって経営に影響を受けた農家により構成される農業者グループを対象とした肥料価格高騰対策事業は、国、県及び市においてそれぞれ実施されています。国は肥料価格の上昇に対し70%、県及び市は15%ずつを補助し、実質的に上昇分の100%が補助されます。昨年6月から10月までに購入された秋用肥料については既に申請受付を終了しています。申請は、5戸以上の農業者グループにより行い、JAおきなわ、沖縄県花卉園芸農業協同組合、名護市肥料等価格高騰対策協議会の3団体となっています。名護市肥料等価格高騰対策協議会は、農業者グループとしての申請が困難な農家の受皿として市園芸畜産課を事務局として設置されています。市内の農家に対する秋用肥料分の合計受益農家数は156戸、合計補助金額は90万8,404円です。現在、昨年11月から今年3月までに購入した春用肥料を対象に申請受付や書類審査を行っています。市が実施している対策事業については、繰越事業として今年度においても実施していきます。

その他の主な質問

- ◇ 宿泊税について
- ◇ 教育行政について

福祉行政について



宮里 尚議員
☎090-5472-1174



う生活福祉資金の特例貸付事業終了後の生活困窮者に対する対応について伺います。

A 大城 智美 福祉部長

令和2年度から始まった「特例の緊急小口資金」及び「特例の総合支援資金」は、沖縄県社会福祉協議会及び市町村社会福祉協議会で運営している生活福祉資金制度の中で特例的に行われましたが、令和4年度で終了し、現在は返済が始まっています。本市は、生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対して課題がより複雑化、深刻化する前に自立の促進を図ることを目的とした支援を行っており、自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、住宅確保給付金事業、一時生活支援事業などを行っています。今後も引き続き相談員による訪問活動、庁内外関係機関への取組内容の周知や連携を図るなど、生活困窮者の発見、支援に努めます。また、当該貸付においては非課税世帯の場合に返済の免除制度の案内を行うとともに、それでも生活に困窮する場合は生活保護制度へつなぎ、課内で連携して支援を行っています。

Q 社会福祉協議会で行われていた新型コロナウイルス感染症に伴

社会福祉協議会で行われていた新型コロナウイルス感染症に伴

その他の質問

- ◆ ヤングケアラーについて
- ◆ 教育行政について

スポーツコンベンションについて



嘉数 剛議員
☎53-2676



A 宮城 浩二 地域経済部長
スポーツ合宿は、観光閑散期である12月から3月までの需要が見込まれるため、市の観光入込客数の平準化が期待できます。今年度にサッカー・ラグビー場が完成することに伴い、ラグビートップリーグに所属するチームへの誘致活動を実施しました。

Q 嘉数 剛 議員

受入態勢はどうなっていますか。

A 宮城 浩二 地域経済部長

観光課で合宿に関する事前相談や予約の確認を行い、合宿団体に施設予約は行っています。

Q 嘉数 剛 議員

ワンストップ窓口が市役所外部にあつたらいいと考えますが、見解を伺います。

A 宮城 浩二 地域経済部長

市役所外部に窓口を設置した場合、よりフックワークが軽くきめ細かいサービスが提供できるものと考えますが、様々な課題も考えられますので、他自治体の事例などを研究し、サービス向上に向けて取り組みたいと考えています。

Q スポーツ合宿誘致の取組について伺います。

スポーツ合宿誘致の取組について伺います。

その他の質問

- ◆ 6次産業の現状及びその取組について
- ◆ 名護市のコーヒー栽培の取組について

羽地ダム鯉のぼり祭りについて



平 光男議員
☎090-8836-2408



年度以降の取組について、以上を伺います。

A 宮城 浩二 地域経済部長

(1)羽地ダム鯉のぼり祭りは、羽地地域の活性化及び市民の親睦を図るとともに、「森と湖に親しむ旬間」に関連して森林やダム湖が有する自然の魅力に触れ、それらの持つ意義や重要性についての理解を深めることを目的に、毎年5月4日と5日の2日間の日程で開催され、これまでに26回を数えています。直近3年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け開催を見送っており、今年に入り4年ぶりの開催に向け準備を進めていたところですが、本祭りの組織運営体制について改めて調整、整理する必要が生じたことから、関係者と協議した結果、祭りの開催準備が整わないと判断し、令和5年度の開催は見送ることを決定しました。(2)本市としては、引き続き関係者との協議を図り、今年度中に組織運営体制や開催時期、開催期間を調整したいと考えています。

Q (1)羽地ダム鯉のぼり祭りが延期になった理由について(2)次

(1)羽地ダム鯉のぼり祭りが延期になった理由について(2)次

その他の質問

- ◆ 軽石について
- ◆ 羽地ダムの要望事項について

花いっぱいのまち推進事業について



島袋 力議員
☎54-3896



Q カンヒザクラについてどのような推進事業を行っていますか。

また、テッポウユリの現在の状況と今後の計画について伺います。

A 宮城浩二 地域経済部長

カンヒザクラの推進については、名護さくら会と連携を図り、桜育樹活動として年2回「名護さくら開花促進プロジェクト」を実施しています。名護城公園周辺の桜に施肥のほか、各区に肥料を配布し各区内に植樹されている桜への施肥を行うなど、桜の安全管理に努めています。また、令和3年度より名護さくらのまち推進事業を実施しており、名護城公園へのカンヒザクラの植樹、既存の桜の剪定、防腐処理、伐採等を行っています。テッポウユリについては、令和4年度に花の里づくりの会が主体となり市民ボランティアが国道58号宮里三丁目交差点花壇へ植付け作業を実施し、景観向上に努めています。また、「花の里方ーデンフェスタ」への協賛企業や55区へ球根を配布し、植付け活動を推進しています。今後は、宮里三丁目交差点花壇のほか、21世紀の森モデル花壇へもテッポウユリを植え付けるほか、55区や公共施設、教育施設へも球根を配布したいと考えています。

その他の主な質問

- ◆ 名護市スポーツ合宿等について
- ◆ 教育環境より

猫の過剰繁殖を防ぐための対策について



大城 松健議員
☎090-3790-7603



Q (1)現状・実態調査について (2)予算について (3)TNR活動の周知について (4)市民や団体との連携について、以上を伺います。

A 翁長 武嗣 環境水道部長

(1)本市では調査は行っていません。(2)昨年度は捕獲器40基を購入した24万3,100円、TNR活動を周知するためのチラシを作成し2万8,600円を支出しています。(3)環境対策課にチラシの設置、市ホームページ及び市民のひろばへの掲載、市庁舎においてパネル展の開催、環境フェアにおいてポスターの貼付及びびちらしの配布を行っています。(4)市と連携している市民や動物愛護団体が野良猫の数を確認し、活動計画書を市に提出します。これに基づき、市が公益財団法人どうぶつ基金に不妊手術チケットを申請します。当基金から不妊手術チケットが市に届いたら、団体に配布します。その後、市民や動物愛護団体は野良猫を保護し、基金協力動物病院へ予約を入れ、野良猫を移送し手術を受けさせ、保護した場所に解放します。市におけるTNR活動によって実施された不妊手術は、令和3年度が592匹、令和4年度が437匹となっています。

その他の主な質問

- ◆ 名護市民憲章について
- ◆ 道路行政について

学校徴収金の公会計化及び徴収金システム導入による教職員の業務負担軽減について



嘉陽 宗一郎議員
☎080-6491-1028



Q 学校現場から、徴収金の徴収、管理、督促は負担が大きいと

の声が上がっており、負担軽減に向けて学校徴収金の公会計化及び徴収金システムの導入ができないか伺います。

A 岸本尚志 教育次長

学校徴収金の公会計化及び徴収金システムの導入には予算が伴うことや、公会計化を行うことで教育委員会内の人員体制の確保などが課題となります。また、公会計化した場合、市の予算編成の時期に合わせて予算を組む必要があり、学校において柔軟な教育内容の変更が困難になったり、事務作業が現在よりも多くなる可能性もあります。そのため、教育委員会としては、まずは徴収等の方法を直接現金を扱う方法から、金融機関の口座からの引落しや指定する口座への振込などの方法に改めることが可能かどうか、また担任以外が取りまとめる徴収等を行うことが可能かどうか各学校と連携を図りながら進めていくとともに、導入についても慎重に検討したいと考えています。

その他の主な質問

- ◆ 農林水産業の持続的な発展に向けた地産地消の促進について
- ◆ 源河区から稲嶺区間における国道58号沖合への離岸堤設置について

待機児童と保育士不足について



多嘉山 侑三 議員
☎090-9785-4635



Q 今後の待機児童の解消に向けて、保育所等の拡充や保育士の確保も踏まえた具体的な計画を伺います。

A 高里 盛克 こども家庭部長

今後の取組について、ソフト面では、保育所等見学ツアーや保育士試験対策講座のほか、市独自で実施している保育士等緊急確保保事業など、保育士不足の解消に向けた各種事業の継続実施に取り組みたいと考えています。また、ハード面では、新たな受皿確保として認定こども園が令和6年度に開所予定となっており、131人の利用定員増を見込んでいますが、保育室の面積が不足している現状にも鑑み、今後新たな施設整備についても検討・調整する必要があると考えています。新規検討中の取組としては、オンライン講座で保育士資格を取得できる保育士養成校について、一部講座は対面授業、いわゆるスクーリングで単位を取得するために県外にある保育士養成校の設置場所に行く必要がありますが、市でスクーリング会場を提供することで、市に在住しながら全ての単位を取得することができるとの検討・調整しているところです。

その他の質問

- ◆市立小学校間の児童数格差について
- ◆オープンデータの取組について

街灯設置補助金の増額について



比嘉 忍 議員
☎54-3463



Q 現在、街灯設置補助金の補助額は1基につき6万9,000円ですが、設置業者や区長たちから補助額が低いという声があります。補助額を上げるべきだと考えますが、見解を伺います。

A 吉田 正志 地域経済部参事

本市では、生活環境の整備並びに不良有害環境の排除及び犯罪の誘発を防止するとともに、市民の安全安心及び青少年の健全育成を図るため、自治区等に対して名護市街灯設置補助金交付要綱に基づき、予算の範囲内において街灯設置に係る経費の一部補助を行っています。街灯設置は、自治区等において安全面や区民からの要望等から優先順位を決めていただき、要綱に基づき補助を行い、自治区等で新規設置または既存の街灯のLED街灯への取替えを行っています。要綱では新規設置は1基当たり6万9,000円、LED街灯への取替えは取替えに要する費用により補助額が決まっています。街灯設置は、自治会からの要望も多いことから、令和5年度予算を359万3,000円増額し、1,063万1,000円となっており、今後も区長等と調整しながら計画的に設置できるように取り組めます。

その他の質問

- ◆新サッカー・ラグビー場を活用した大会やキャンプ・合宿等の誘致について
- ◆安心して透析治療が受けられる環境整備について

熱中症対策について



岸本 洋平 議員
☎090-3796-2401



Q 熱中症対策を強化するために改正された気候変動適応法の施行により、自治体は来年度から公共施設や民間施設を対象に冷房が効いた部屋を「クーリングシェルター」として指定し、特別警戒アラートが発せられた場合には開放することが求められます。そこで、本市における取組と対策強化について伺います。

A 伊野波 盛満 市民部長

改正法により措置される新たな熱中症対策として、市町村長が公共施設や民間施設を対象に冷房設備を有する等の要件を満たす施設を指定暑熱避難施設「クーリングシェルター」として指定することができ、クーリングシェルターは熱中症特別警戒情報の発表期間中に一般に開放されます。暑さをしのげる場を確保することで、極端な高温時における熱中症による重大な被害の発生を防止するもので、令和6年4月以降の施行が予定されています。今後、環境省において作成される「自治体向けの避難施設の指定・設置と運営に関する手引き」や他自治体の情報を収集し、早期に取組が始められるよう関係各課と調整しながら検討したいと考えています。

その他の質問

- ◆自然に優しい循環型のトイレ等施設の整備について
- ◆母子健康手帳アプリ「母子モ」の運用について

防災行政（危機管理）について



比嘉 勝彦議員
☎090-1518-5640



名護市
議会市民意見
交換会におい
て、市民から
「防災行政無

線が聞き取りづらい」との意見や要望が多く出
ました。そこで、市が運用している防災行政
無線施設について、設置数等の増や難聴地域
対策に係る考えを伺います。

A 仲本太 総務部長

防災行政無線設置数の増強は多額の費用が必
要になることから、他の方法による情報伝達
手段の整備も含め、実施できる補助メニュー
を保守管理者や関係各課と共に模索してい
るところです。また、難聴地域の対策として、
防災行政無線保守業者から提案いただいでい
るスピーカーの変更、個別受信機の設置、防
災行政無線の新設の検討を進めつつ、携帯電
話へ通知する緊急速報エリアメール、テレビ
やラジオによる情報伝達、市公式LINEや
フェイスブックといったSNS、ホームページ
による情報発信や防災行政無線聞き直しダイ
ヤルなど、防災行政無線以外の情報伝達手段
の活用に加え、「近所で近助」、近くにいる方が
近くの人を助け合える自助、共助力を高め、
難聴対策に努めたいと考えています。

その他の
主な質問

◇ まちづくり行政について

◇ 防疫体制について

物価高騰・電力の値上げ対策について



吉居 俊平議員
☎59-6868



国・県に
対し10月以降
の支援策の継
続を要請して
いただきたい

が、その意向があるか伺います。

A 鎌田 広大 企画部長

電気料金の値上げ分に対する支援は、今年1
月使用分から国の電気・ガス価格激変緩和対
策事業に加え、6月使用分から県の支援とし
て沖縄電気料金高騰緊急対策事業が実施され
ています。10月以降の電気料金の値上げ分
に対する支援の継続については、現時点で国・
県から方針は示されていませんが、市として
は国・県の支援策の情報把握に努めつつ、物
価高騰等に係る支援を検討したいと考えてい
ます。

Q 吉居 俊平 議員

11月請求分からは全く補助がないので、せひ
国・県に対して軽減策の継続を求めているだ
きたいです。市長がリーダーシップを取って
ほかの市町村長も巻き込んで国と県に求めて
いくのはいかがでしょうか。

A 渡具知 武豊 市長

支援の継続要望は、国・県の動向を踏まえつ
つ北部12市町村等との連携を図りながら検討
したいと考えています。

その他の
主な質問

◇ 保育の充実・待機児童問題について

◇ 高齢者の安全安心な暮らしの支援
について

旧消防庁舎等跡地について



東恩納 琢磨議員
☎090-9786-9471



旧消防庁
舎等跡地のホ
テル建設の進
捗状況と有限
会社サーバン

トとの契約変更について伺います。

A 鎌田 広大 企画部長

実施計画の変更は1回行っており、「さらなる
周辺住民への配慮の観点から」と「入居予定テ
ナントの施設運営の効率化を図る観点から」
2棟から1棟へ変更しています。また、工期
の変更については「新型コロナウイルス感染症
流行に伴い、金融機関及びテナント事業者か
ら見直しの要請があるため」や「金融機関から
名護市東江土地取引の100条委員会・住民
訴訟の動向について状況確認をしながら進め
たい旨の見解があるため」等の理由により着工
延長の申請があり、計5回承認してきました。
今年4月には「金融機関から名護市東江土地取
引の住民訴訟の動向について状況確認をしな
がら進めたい旨の見解があるため」と「計画当
初から4年が経過し、建設物価やエネルギー
価格の高騰等、建設・事業運営環境の変化に
より建物構造やテナント配置を見直すため」と
して6回目の着工延長申請がありました。市
も承認したところですが、着工までの取組に
ついて適時進捗を確認する予定です。

その他の
主な質問

◇ 基地問題について

◇ 教職員の働き方改革について

バイオマスについて



比嘉 拓也議員
☎090-8292-9278



Q バイオマス
スタウン構想
について、こ
れまでの取組
とバイオマス

に対する考え方、今後の取組について伺います。
現在、持続可能な開発目標、SDGsという
言葉がよく聞かれ、環境問題をはじめ、今の
私たちの暮らし方を変える必要があることを
訴えています。循環型社会の構築に多くの市
民が関心を持っていただきたいと思います。

翁長 武嗣 環境水道部長

A 市における取組としては、名護市堆肥
センターにおける畜ふん等の堆肥利用と、名
護下水処理場の処理工程で発生する消化ガ
スの発電利用を実施しています。堆肥センタ
ーの令和3年度実績として、9,049トン
の畜ふん等を堆肥の原料として活用していま
す。次に、下水処理場の令和3年度実績は、
273万6,600キロワットアワーの電力消
費量のうち、12・5%に当たる34万2,200
キロワットアワーを下水の処理工程で発生し
た消化ガスを利用した発電で賄っています。
市としては、今後もバイオマス等、環境に配
慮した再生可能エネルギーの活用を可能な限
り実現させたいと考えています。

その他の 主な質問

- ◆ デイサービスでのそば教室に係
る個別機能訓練加算について
- ◆ 名護漁港周辺におけるヨットハーバ
ーの建設について

福祉行政について



宮城 さゆり議員
☎090-9786-7321



Q 高齢者や
交通弱者の移
動手段の確保
について伺
います。

A 宮城 浩二 企画部参事
令和元年度から二見以北地域と市街地周辺を
往来する二見以北線、令和2年度から市街地
周辺のコミュニティバスの実証実験を実施し
てきました。その中で、市街地周辺を対象工
リアとしたコミュニティバスは今年秋頃から
の運行を予定しています。また、運賃は基本
的に一律200円とし、小・中・高校生は半額、
未就学児・65歳以上の高齢者・障がい者の方
は無償とすることを計画しています。

Q 宮城 さゆり 議員

実証実験の結果、ルートの変更はあるのか伺
います。

A 宮城 浩二 企画部参事

実証実験を経て、ルートや停車地等の変更を
予定しています。二見以北線は、今年度から
二見区内を回り、国道329号から世富慶区
を通過し、東江五丁目内を通りながら市街地、
イオンへ向かうルートへ変更することを調整
したいと考えており、世富慶区や東江五丁目
にバス停を設けることができれば地域住民等
の移動手段の確保につながると考えています。

その他の 主な質問

- ◆ 高齢者福祉について
- ◆ 世富慶にあるメープックロ公園への
遊具設置について

学校給食費について



古波 蔵 太議員
☎090-1086-3264



Q 名護市に
おいては、平
成30年度から
渡具知市長の
公約により学

校給食費が無償化され、令和5年度において
も2億8,313万8,000円が予算計上さ
れています。しかし、昨今の食材費などの物
価高騰が学校給食費にも影響するのではない
かと懸念しているとの市民の声があります。
そこで、以下について伺います。(1)幼稚園、
小学校及び中学校の1日の給食提供数につ
いて(2)児童生徒1人当たりの月額給食費につ
いて(3)食材費などの物価高騰対策について

A 岸本 尚志 教育次長

(1)教職員も含めた6月1日時点での給食数
は、幼稚園が204食、小学校が4,847食、
中学校が2,452食の計7,503食です。(2)
月額給食費は、幼稚園及び小学校が4,300
円、中学校が4,900円です。(3)令和4年
度は、物価高騰の影響を受け食材費に係る費
用が例年よりも増えている状況でした。令和
4年度の食材費の価格高騰分に係る増額費用
については、過年度分の給食費徴収金として
の繰越金を活用して対応したところです。

その他の 主な質問

- ◆ キャンプ・シュワブ周辺障害防止
対策(辺野古地区用水対策)事業に
ついて
- ◆ 名護市在難視聴解消設備の維持管
理について

旧消防庁舎等跡地売却問題について



大城 敬人議員
☎090-9595-1353



令和元年
6月11日に旧
消防庁舎等跡
地売却に係る
契約保証金

4,200万円がアベストコーポレーションから市に支払われていますが、この4,200万円は6月10日に有限会社サーバントから支出されています。領収書のただし書に「契約保証金として」と書かれています。そして、11月29日に有限会社サーバントから売買契約金4億2,000万円の残額3億7,800万円が市に支払われています。令和元年7月26日の第289回臨時会で議決された旧消防庁舎等跡地の代金は、全額有限会社サーバントが支払ったこととなります。議案に提案された売却相手方の大和ハウス工業株式会社沖縄支店・株式会社アベストコーポレーションは、売却相手先でありながら結局は代金を支払っていません。説明を求めます。

A 鎌田 広大 企画部長

契約保証金は、株式会社アベストコーポレーションから支払われており、売買代金の残額は、有限会社サーバントから支払いが行われています。企業間におけるやり取りは、市として関与するものではないと認識しています。

その他の主な質問

- ◆ 米軍基地から発生する航空機騒音や爆発音について
- ◆ 嘉陽上グスクの遺跡保存について

第211回名護市議会定例会議案処理結果

事案番号	件名	議決月日	処理結果
議案第29号	名護市スポーツリハビリテーションセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6月28日	原案可決
議案第30号	名護市国民健康保険税条例及び名護市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	6月28日	原案可決
議案第31号	名護市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	6月28日	原案可決
議案第32号	物品の購入について(高規格救急車)	6月28日	原案可決
議案第33号	財産の貸付について(旧瀬嵩保育所)	6月28日	原案可決
議案第34号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について	6月28日	原案可決
議案第35号	令和5年度名護市一般会計補正予算(第2号)	6月28日	原案可決
議案第36号	令和5年度名護市下水道事業会計補正予算(第1号)	6月28日	原案可決
議案第37号	名護市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6月21日	原案可決
議案第38号	二見以北交流機能強化推進事業建築工事請負契約について	6月21日	原案可決
報告第4号	令和4年度名護市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月28日	報告済
報告第5号	令和4年度名護市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	6月28日	報告済
報告第6号	令和4年度名護市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	6月28日	報告済
報告第7号	令和4年度名護市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	6月28日	報告済
報告第8号	令和4年度名護市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	6月28日	報告済

第211回名護市議会定例会議案処理結果

事案番号	件名	議決月日	処理結果
報告第9号	令和4年度名護市土地開発公社の決算に関する書類の提出について	6月28日	報告済
報告第10号	令和5年度名護市土地開発公社の事業の計画に関する書類の提出について	6月28日	報告済
報告第11号	令和4年度公益財団法人名護市観光協会の決算に関する書類の提出について	6月28日	報告済
報告第12号	令和5年度公益財団法人名護市観光協会の事業の計画に関する書類の提出について	6月28日	報告済
報告第13号	専決処分した事件の報告について(市長の専決事項の指定による処分)	6月28日	報告済
同意第2号	固定資産評価員の選任について	6月28日	同意
同意第3号	名護市固定資産評価審査委員会の委員の選任について	6月28日	同意
意見書案第2号	マイナンバーカードとの一体化に伴う健康保険証の廃止方針の見直しと存続を求める意見書	6月28日	否決
意見書案第3号	子どもたちのために保育士配置基準の見直しと処遇改善による保育士増員を求める意見書	6月28日	否決
決議案第2号	待機児童問題解消に向けた保育施設等に従事する者の働く環境整備、処遇改善を求める決議	6月28日	原案可決
請願第1号	嵐山展望台整備計画の「基本設計に基づいた」事業促進について	6月28日	継続審査
請願第2号	現集落センターに替わる地域交流拠点施設建設について	6月28日	継続審査
請願第4号	自衛隊の学校現場での「職業体験」、「お仕事体験」の中止を求めることについて	6月28日	継続審査
陳情第5号	国民保護の特殊標章について、早急にテレビ、ラジオ等のメディアを活用し、その存在と重要性を啓発することを求めることについて	6月28日	継続審査
陳情第6号	沖縄県知事に国連に基地問題を訴える前に県民に対して「沖縄の人々を先住民族とする国連勧告」の説明の実施を求める意見書の提出を求めることについて	6月28日	審査不要
陳情第7号	第二尚氏第23代当主尚衛氏のご意向に沿って、沖縄の人々を先住民族とする国連勧告の撤回を求める意見書の採択を求めることについて	6月28日	審査不要
陳情第9号	名護市都市公園及び農村公園等の管理業務委託費の増額について	6月28日	継続審査
陳情第12号	名護市嘉陽上グスクの現地保存と活用について	6月28日	採択
陳情第13号	市立中央図書館A Vルームの会場費減額の要望について	6月28日	継続審査
陳情第14号	公契約条例の制定を求めることについて	6月28日	継続審査
陳情第15号	防災行政無線の設置について	6月28日	継続審査
	北部基幹病院設立促進を図ることについて	6月28日	継続審査
	広報広聴委員会の報告について	6月28日	報告済

第211回定例会議案処理結果(全会一致を除く賛否一覧)

事案番号	件名	議決月日	処理結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	礎之会										にぬふあぶし名護		市民ネット		公明		無会派						
								嘉陽宗一郎	比嘉宏正	古波蔵太	福澤奈美	嘉数剛	島袋力	長山正邦	仲尾ちあき	金城隆	宮城さゆり	宮里尚	比嘉拓也	比嘉忍	平光男	比嘉勝彦	岸本洋平	神山正樹	石嶺康政	大城松健	翁長久美子	金城善英	大城秀樹	多嘉山侑三
意見書案第2号	マイナンバーカードとの一体化に伴う健康保険証の廃止方針の見直しと存続を求める意見書	6月28日	否	26	25	11	14	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
意見書案第3号	子どもたちのために保育士配置基準の見直しと処遇改善による保育士増員を求める意見書	6月28日	否	26	25	11	14	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
決議案第2号	待機児童問題解消に向けた保育施設等に従事する者の働く環境整備、処遇改善を求める決議	6月28日	可	26	25	14	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、-…不明 ※議長は採決に加わりません。(可否同数の場合を除く)

表彰関連

下記の議員が全国市議会議長会表彰を受賞しましたので、金城議長から賞状が手渡されました。



神山 正樹議員 (市議会議員 20 年)



比嘉 拓也議員 (市議会副議長 4 年)

要請行動

決議案第2号
待機児童問題解消に向けた保育施設等に従事する者の働く環境整備、処遇改善を求める決議

とき 令和5年7月10日
ところ 名護市役所

